

自教労働者

東京自動車教習所労働組合機関紙

発行者

東京自動車教習所労働組合

〒110-0003東京都台東区根岸4-11-10

TEL 03-3871-6470 Fax 03-3871-6473

E-mail tdu@toujikyو.or.jp

URL <http://www.toujikyو.or.jp>

東自教・第46回定期大会

優良な労働を提供し、 社会水準の賃金を実現！



台東区民館に総勢86名が参加

9月20日、東自教労組は台東区民会館に各支部から中央委員・代議員・執行委員86名が参加し第46回定期大会を開催しました。大会で新年度運動方針を満場一致で採択し、新年度役員も高率で信任され成功裡に閉会しました。

大会で津田委員長は「自教業界は少子化の影響でますます厳しい情勢になっている。政治では北朝鮮の脅威が増している中、衆議院解散を強行しようとしている。なかまの生活を守り発展をさせていく為には、さらなる団結を強化しながら



津田新委員長

「たたかう労働組合」も改めて確認

自教労働運動を継続していく必要がある」との挨拶をしました。

また、来賓として日通労組細川委員長と代々木総合法律事務所の鷺見弁護士がそれぞれの立場からのご挨拶をいただきました。

議案審議では、会計報告、会計監査報告、活動総括、運動方針案、予算案、秋季年末闘争、争議支部(市川中央支部)の当面の方針、秋から18春闘に向けた取り組み等が報告・提案がなされました。

会場発言では、3支部から3名が運動方針に賛成の立場から発言があり、寄居支部からは黒澤支部長が支部を代表して報告とお礼の発言がありました。

すべての議案が一括承認された後、新年度役員選挙が行われ、伏見選挙管理委員長から全員が信任された旨の集計結果報告がありました。大会は、津田新委員長のガンバロー三唱で無事に閉会しました。



来賓挨拶



日通労組・細川委員長

教習は第二次産業ではない、何かを製造し

ていて製造ラインに物が流れてきて決まった部品を取り付けるだけの仕事だけではない。どちらかといえば第一次産業であり種を植えたら芽が出て枝が出て花が咲くまでどのような課程があるのか。教習ではどのような生徒さんを担当するか分からない。組合員は生徒さんに対して、土になり水になり太陽になって生徒さんの進捗状況によってどのように指導していくかが大切。

このような事が言えるようになったのは、北足立支部から草花の種を貰ったのがきっかけ。

組合員みんなで生徒さんに対して手をかけて育てていくことをその種から学んだ。

合同会議では、皆さんの報告を聞くたびに東自教労組の仲間意識の強さを感じている。

今大会で活発な討論を行って頂き、次年度の運動に生かして貰いたい。

来賓挨拶



代々木総合法律事務所

鷺見弁護士

東自教労組の定期大会には10回連続で来賓として参加しており毎回楽しみにしている。

衆議院解散の噂が出ているが、この前まで安倍内閣の方針は「安倍内閣こそ労働者の味方である」として秋の臨時国会を『働き方改革国会』としようとしていた。しかし、労働者の味方などは真っ赤な偽り。

働き方改革では、残業時間の上限規制を労働基準法に入れるというものだが、1か月100時間未満まで認める内容。100時間は過労死

ラインということで過労死が認定される。条文では100時間まで働かせていいというものが入る可能性がある。法改正が実現することを見込んで、36協定を今から80時間を設定している会社が出始めていると聞いている。私たちはこの法律は過労死を認める法律だとして強く反対していく必要があると考えている。

働き方改革では、正規と非正規の賃金格差が4割あるなか安倍首相は2割にしようと提言している。しかし、実際に議論される条文は「正規と非正規では配置転換や昇進の可能性があるかないかで賃金に差別をつけてよい」など格差は無くならないと言われている。

嘱託雇用労働者の賃金労働条件の改善が議案書に書かれているが、嘱託雇用者の賃下げが妥当かどうか社会で注目され議論されている。

衆議院の解散が強行されようとしているが、安倍政権が多数の議席を確保してしまうと『働き方改革』も簡単に可決されてしまう。そのような意味では野党が一つになって選挙を戦って貰いたいと思っている。労働組合の皆さんにも声を上げて貰いたい。

会場発言



王子支部・大塚中央委員

【微力ながら王子支部に貢献したい】

方針に賛成の立場で発言します。入社してまだ2年目だが今回王子支部の執行委員になった。

以前勤めていた会社は賃金・労働条件がとても悪く、有給休暇を取得するのも一苦労だった。長時間労働は当たり前で、様々なものを我慢して生活してきた。そのような意味でも王子は自由であり働きやすい職場だと思う。王子もまだ改善の余地はあると思うが微力ながら貢献していきたい。



市川中央支部・渡邊中央委員

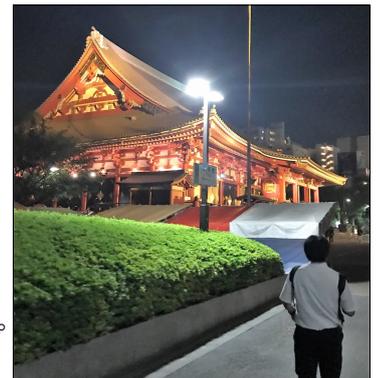
【支部組合費を引き上げ闘争資金に】

職場では20年新しい指導員が入社していない。入社しなければ組合員が増えない。これも組合攻撃の一環だと考えている。

現在、争議支部になっているが、皆さんの支援ばかりをあてにしているといけないので、組合員全員の毎月の組合費を引き上げ、闘争資金に組み入れることにした。今は、過去10年分の団体交渉の録音を全員で反訳作業している。

この争議になんとか勝利し、差別のない職場・明るい職場にしたい。

組合員全員で奮闘していくのでこれからもご支援をよろしくお願ひしたい。



浅草寺のライトアップ



町田支部・大澤中央委員

【慎重かつ大胆に・頑固かつ柔軟に】

方針に賛成の立場で発言させていただきます。

町田支部は今年組合結成50周年を迎える事が出来た。これもひとえに皆様方のご支援の賜物だと考えており感謝を申し上げます。式典当日もお忙しい中列席して下さった皆様ありがとうございました。

町田支部はこれからも「慎重にかつ大胆に」「頑固にかつ柔軟に」「保守的にかつ革新的に」一致団結して頑張っていく。

もし、何か力が必要なときには遠慮無く声をかけて頂きたいと思います。皆さんから頂いたご支援は「倍返し」の気持ちでいる。これからもよろしくお願ひします。



寄居支部・黒澤支部長

【今後も皆さんの知恵を借りて頑張っていく】

この場をお借りして報告とお礼を申し上げます。

春闘と夏季一時金闘争で本部と相談しながら

赤旗・腕章闘争、残業拒否で会社と闘った。

2～3年前から残業が減ったため年収が減ってきていることが闘争のきっかけ。

当初は、「争議をやっても上がらないからやってもしょうがないのでは？」の声があったが、総会で何度も「やらないから上がらない」と訴えてきた。それからみんなの気持ちが一つ一つ変わってきて闘うことが出来た。大きな前進にはならなかったが、会社から不当な扱いはされないし、逆に会社に対して圧力がかかっておりいい方向に向かっている。

当面の課題として、業務命令による免許取得の賃金未払い、朝の洗車（残業代未払い）があるが、皆さんの知恵を借りて今後も頑張っていきたい。

定期大会後の交流会



黒澤支部長と常田支部長



新東京支部と市川中央支部

